

～事業ごみの削減 取組紹介～

市内の事業所では、ごみの削減や環境への配慮について様々な取組が行われています。あなたの事業所でも取り組んでみませんか♪



雑がみを分別するための分別ボックスを事務所内に置いてあります！

☆ポイント☆

新聞、雑誌、段ボールの他にも、封筒や空き箱、メモ用紙などの「雑がみ」もリサイクルできる古紙です。専用のボックスを置くことで、従業員の分別意識が芽生えます。雑がみの例をイラスト入りのチラシなどで紹介すればよりスムーズに取り組めます。チラシは金沢市HPに掲載しています。

無駄を削減するために2S（整理・整頓）や定置管理に取り組んでいます！

☆ポイント☆

あるべきものがあるべき場所にあることで、探す手間が省けたり、無駄遣いを削減できます。担当部署が2Sの実施状況を定期的に点検することで、習慣として定着します。

会社としてマイボトルの利用促進や環境イベントへの参加に取り組んでいます！

☆ポイント☆

マイボトル持参は、保温・保冷できる、節約できる、環境にやさしい、の一石三鳥の取組です。また、海岸清掃やスポーツごみ拾いといったイベントに会社として参加すれば、楽しみながら社員一人ひとりの環境意識を高めることができます。

コピー用紙や電気の使用量を「見える化」し、無駄遣いを減らしています！

☆ポイント☆

「白黒2円・カラー12円」など書いた紙をコピー機などに貼る、月間の紙の使用（購入）枚数を部署ごとにとりまとめて従業員に通知するなど、「見える化」することで一人ひとりの意識変化を促します。使用量が多い場合は要因を確認し改善させる、といったフォローも効果を高めるために重要です。

事業ごみの削減に関するお悩みはごみ減量推進課まで!

あなたの事業所で、生ごみや紙類の削減について何かお悩みはありませんか？
ごみ減量推進課までご相談いただければ、他事業者の取組例を交えながら、
解決策を一緒に考えます♪

お悩み例 ①



テナントビル全体で、ごみの削減に向けて取り組みたいけど、
各テナントの意識を高めるにはどうしたらいいかな…

各テナントの環境意識を高める工夫や取組として、
次のような例があります！

- 定期的に各テナントの担当者を集め、取組状況について情報交換を行う
- 行政などが実施している環境に関する講座を受講する
- 各テナント毎のごみの量を記録・公表することで、テナント間での競争心を刺激し、削減意識を高める
または、ごみ量に応じて負担金を徴収する



お悩み例 ②



書類の電子化を進めてペーパーレス化に取り組みたいけど、なんとなくハードルが高そう…

タイミングややり方を工夫して、小さなことから取り組んでいきましょう！

- 書類で保管することのリスクやデメリットを意識することも大切です
【例】・災害等の緊急事態に遭遇した場合の損害リスク
・書類の保管スペースに係るコストの無駄
- 新たなシステムの導入は、更新にあわせて実施するのが効率的です
- 身近な取組としてこんな例があります
・紙での回覧をやめて電子メールや電子掲示板を活用する
・パソコンでFAXを送受信できるシステムに切り替える など



〈お問い合わせはこちらまで〉

金沢市環境局ごみ減量推進課

電話：076-220-2521 E-Mail：gomigen@city.kanazawa.lg.jp